

雑祭	座布団は空を飛ばねど雛の客 座布団を畳に浮かべ雛の客 座布団の猫を退かせて雛の客	2023. 2. 8	蒲公英	蒲公英のよく咲く道はよく踏まれ 蒲公英のよく咲く道よよく踏まれ 蒲公英の咲けば踏まるる盛りかな	2023. 2. 18 2023. 2. 19
	前奏の長さが嬉し雛の歌 前奏の長さが嬉しひなまつり 前奏は長くうれしいひなまつり 前奏を長くうれしいひなまつり 前奏の長くうれしいひなまつり	2023. 2. 9		蒲公英の盛り踏まるる盛りかな 蒲公英の盛り踏まるる盛りなり	2023. 3. 23
	前奏の長く「うれしいひなまつり」 前奏の長さも嬉し雑祭	2023. 2. 10 2023. 2. 28		蒲公英に弱気の花はなかりけり	2023. 2. 18
	立ってるだけの灯台磯遊び	2023. 2. 20			
	黒船の来りし浜に磯遊び 磯遊びここで黒船見しといふ 磯遊び昔黒船来しといふ 磯遊び黒船を見し子らもなく 磯遊び黒船を見し子らの末 磯遊び黒船を見し子らの裔	2023. 2. 20			
野遊	野に遊ぶ子らを見てゐる楽しさよ 野遊びの子らを見てゐる楽しさよ 野遊びの子らを見てゐる遊びなり 野に遊ぶ子らを見てゐるそれだけで	2023. 1. 23 2023. 1. 25			
	しほ水のいつもと違ふ浅蜷の夜 親に似るものか浅蜷の縞模様	2022. 12. 21 2022. 12. 22			
蛸蚪	幼きが賑やか蛸蚪の遊園地 にぎやかに遊べや蛸蚪の遊園地 賑やかに遊べや蛸蚪の遊園地 蛸蚪の池すなはち蛸蚪の遊園地 遊園地ほどの賑ひ蛸蚪の池	2023. 3. 6 2023. 4. 14			
	音もなく賑はつてゐる蛸蚪の池 遊園地よりも静かな蛸蚪の池 蛸蚪の池とは音のなき遊園地 賑ひの静かなりけり蛸蚪の池 賑ひの静かなるかな蛸蚪の池	2023. 4. 15			
	ないて済む話でもなし捨て子猫 鳴いて済む話でもなし捨て子猫 泣いて済む話でもなし捨て子猫	2022. 12. 2			

香水	香水の既に久しき斜陽かな	2023. 6. 5	筍	筍の重心低く冷たかり	2023. 3. 16	
	香水の絶えて久しき斜陽かな			掘り上げて筍の尻白きかな		
	香水に既に久しき斜陽かな			筍の尻を大気に晒し置く		
	香水の匂ふが如き斜陽かな			筍の掘り出し物の尻白し	2023. 3. 20	
	お母様とその香水の斜陽かな	2023. 7. 18		筍の尻の白さの潔し		
	香水の一滴さへや斜陽の夜			筍の掘出物の尻白し		
	香水の一滴これも斜陽の夜			掘り出して筍の尻白きかな		
	香水を一滴垂らす斜陽かな	2023. 7. 19		筍の尻の白さよ潔し		
	香水の滴一滴と斜陽かな			若葉	大木の老木もまた若葉して	2023. 4. 2
	香水の瓶整然と斜陽かな			老木の自ら励む若葉かな		
香水瓶整然とある斜陽かな						
香水の古りゆくまに斜陽かな						
子供の 日	香水を警察犬が追ひ詰めし	2023. 6. 5				
	香水を警察犬が追ひ求め					
	香水を警察犬が追ひ詰める					
	香水の跡を警察犬が追ふ					
	幽かなる香水を警察犬が追ふ	2023. 7. 17				
	香水の香を警察犬が追ふ					
香水の面影警察犬が追ふ						
消えかかる香水警察犬が追ふ						
消えかかる香水を追ふ捜査犬						
夏休	こどもの日をさなき夏をとまひて	2022. 5. 5				
	夏はまだ幼き頃のこどもの日	2023. 3. 19				
	夏もまだ幼なかりけるこどもの日					
	夏もまだ幼年期なり子供の日					
	夏や今幼年期なり子供の日					
	夏こそは幼年期なり子供の日					
夏もまた幼年期なり子供の日						
筍	積み上げて変てこな塔夏休	2023. 5. 16				
	変てこな塔の工作夏休	2023. 5. 17				
	夏休み半ばの坊主頭刈る	2023. 5. 16				
筍は出たがり人は食べたがり	2023. 3. 12					
筍の竹となりつつ細身なり	2023. 3. 14					
筍の竹となりつつまだ細身	2023. 3. 19					

新豆腐	四角から四角切り出す新豆腐	2023. 6. 21	氷	朝方は氷でありし水たまり	2022. 11. 12
	切り分けて四角は四角新豆腐			朝方の氷が一日中氷	2022. 11. 16
	切り出して一丁二丁新豆腐	2023. 7. 3		叩いても割れぬ氷を憎みけり	2022. 11. 15
朝顔	朝顔や朝餉の後の洗ひ物	2023. 6. 18		叩いても割れぬ氷の憎らしき	
	朝顔やその日その日を大切に	2023. 6. 19		叩いても割れぬ氷の憎らしや	2022. 11. 16
	朝顔やその日その日を全力で				
鳳仙花	種飛んでゼンマイ残る鳳仙花	2023. 6. 18	おでん	おでん屋のゆの字といへば茹卵	2023. 10. 12
	種飛んで発条も散り散り鳳仙花			おでん屋の達筆の字のゆでたまご	2023. 10. 15
	妹を負ふ子もなし鳳仙花	2023. 6. 18		おでん屋の壁の達筆ゆでたまご	
	妹をおぶふ子もなし鳳仙花	2023. 6. 19		おでん屋の壁に達筆ゆでたまご	
	爪紅の花より小さし子らの爪	2023. 6. 18		おでん屋のゆの字と云へばゆでたまご	2023. 12. 1
間引菜	ほつそりと大根でありしもの間引く	2023. 7. 14		おでん屋の今日は出戻り娘とよ	2023. 10. 12
	ほつそりと大根たりしもの間引く			おでん屋の出戻りの娘に通ふなり	2023. 12. 2
	大根の幼きものを間引きけり			おでん屋の出戻りの娘に通ひ詰め	
	大根のまだ幼きを間引きけり			おでん屋の出戻りの娘の人気なり	
	大根のまだ幼きを間引くなり				
薬喰				山奥に猪の母泣く薬喰	2023. 10. 3
				葱入れよ白滝増やせ薬喰	2023. 10. 15
暖炉				トルストイもツルゲーネフも暖炉の夜	2023. 10. 20
				トルストイよツルゲーネフよ暖炉の夜	2023. 10. 29
				トルストイよツルゲーネフよ暖炉燃ゆ	
七五三				ひんやりと神のまします七五三	2023. 9. 6
				七五三当日の歯を磨きをる	2023. 9. 15
冬構				先づ心待ち構へたる冬構	2023. 9. 16
				待ち構へたるべき心冬構	
				先づはその心構へを冬構	
				先立てる心構へや冬構	
				その前の心構へや冬構	2023. 9. 17
		何よりも心構へを冬構	2023. 9. 18		
			先づはその心構や冬構		
			先づはその心がまへや冬構		
落葉				落葉食ふ虫が落葉を少し食ふ	2023. 10. 1
				小さき虫落葉を少し噛み砕き	
				落葉食ふ小さな虫に脚あまた	
				落葉食ふ虫が落葉を少しづつ	
				食ふ虫に落葉の味は如何ならむ	

左義長

青竹の誉れ左義長仕る

2022.11.11

青竹の誉れ左義長つかまつる

青竹のほまれ左義長つかまつる